

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (いわき市 (町村) 交付分) 個票  
平成 29 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	28	事業名	造成宅地滑動崩落緊急対策事業 (泉もえぎ台)	事業番号	D-14-2
交付団体	いわき市		事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)	
総交付対象事業費	1,020,785 (千円)		全体事業費	620,987 (千円)	

事業概要

地盤の滑動崩落等により被害を受けた造成宅地の復旧及び二次災害を防止するための滑動崩落防止の対策工事を緊急に行うものです。

【事業内容】

対象地区 いわき市泉もえぎ台地区

対象面積 全体 A=6.5ha (盛土上に存在する家屋数 84 戸)

Aブロック A=5.0ha (盛土上に存在する家屋数 59 戸)

Bブロック A=1.5ha (盛土上に存在する家屋数 25 戸)

対策工 滑動崩落防止工事 (抑止工、抑制工、排水工、擁壁工、補強盛土工等)

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

『市復興事業計画』

取組名：宅地・団地被害に対する支援

取組内容：造成地盛土の滑動崩落による被害を受けた住宅団地の復旧について、整備を図る。

【事業間流用による経費の変更】(平成 29 年 1 月 19 日)

残事業費を既配分予算の流用により充当することで、効率的な予算執行を図るため、D-22-1 豊間地区津波防災公園整備事業 (施設整備) へ事業費 220,348 千円 (国費：H25 予算 165,261 千円) を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 841,335 千円 (国費 631,001 千円) から 620,987 千円 (国費 465,740 千円) に減額。

【事業間流用による経費の変更】(平成 28 年 10 月 13 日)

残事業費を既配分予算の流用により充当することで、効率的な予算執行を図るため、D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業へ事業費 179,450 千円 (国費：H25 予算 134,587 千円) を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 1,020,785 千円 (国費 765,588 千円) から 841,335 千円 (国費 631,001 千円) に減額。

当面の事業概要

<平成 24 年度>

工事

<平成 25 年度>

工事

東日本大震災の被害との関係

平成 23 年 3 月 11 日発生 of 東北地方太平洋沖地震により、これまで安定していた盛土造成宅地が滑動崩落したものです。

関連する災害復旧事業の概要

団地内の市道については、公共土木施設災害復旧事業 (道路災) において、道路の路面復旧、抑止工 (地盤改良) 及び横ポーリング工の採択を受けたが、あくまで道路に着目した災害復旧であるため、造成宅地の再度災害防止の観点で道路災との調整を図りながら対策を行う必要がある。

道路災：23 年災第 1581 号 萱手 19 号線外 11 路線道路災害復旧工事

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	